

口腔がん検診

口腔がんは、舌や歯肉など口の中のさまざまな場所に発生し、近年その患者数は増加傾向にあります。

早期発見・早期治療を図るため、検診を実施しています。検診を受ける際は、あらかじめ協力歯科医療機関で予約してください。




協力歯科医療機関など詳しくは、[千葉市 歯科医師会](#) 

検診期間 来年1月15日(金)まで **実施場所** 市内協力歯科医療機関

対象 市内在住で40歳以上の方

定員 先着2,000人 **料金** 500円


申込方法 12月21日(月)必着。前記ホームページから。はがき(1人1通)に必要事項(15面)のほか、過去の申し込み回数を明記して、〒261-0001美浜区幸町1-3-9千葉市歯科医師会「口腔がん検診申込」係へ郵送も可。

市歯科医師会 242-2982 248-2970

7月28日(火)～8月3日(月)は肝臓週間

肝炎ウイルス検査

肝炎は、自覚症状が現れにくく、放置すると肝硬変や肝がんなどへ進行する危険性が高い病気です。肝炎はウイルス感染が原因であることが多いので、症状がなくても検査を受けましょう。検査費用は無料です。

詳しくは、[千葉市 肝炎ウイルス検査](#) 

検査期間 来年2月28日(日)まで

実施場所 市内協力医療機関




対象 市内在住で、過去に検査を受けたことが無い方




受検方法

- 40歳未満の方** 事前に、協力医療機関へ連絡してください。受付時に、40歳未満であることを医療機関へ伝えてください。
- 40歳以上の方** がん検診等受診券シール*を持参の上、協力医療機関で受診(要予約)

*がん検診等受診券シールが届いていない方はお申し込みください。

申込方法 来年1月31日(日)までに電子申請で。健康支援課へ電話、FAX・はがき(必要事項(15面)のほか、宛先に「肝炎ウイルス検査申込」と明記)も可。郵送先=〒260-0025中央区問屋町1-35千葉ポートサイドタワー11階健康支援課

①感染症対策課 307-7273 238-9932

②健康支援課 238-1794 238-9946

幼児の尿検査

幼児の腎炎・ネフローゼを早期発見するため、保健福祉センター健康課で尿検査を行います。検査費用は無料です。

会場	検査日	会場	検査日
中央	9月11日(金)	若葉	9月7日(月)
花見川	9月10日(木)	緑	9月7日(月)
稲毛	9月9日(水)	美浜	9月8日(火)




*受付時間は、いずれも10:00～11:00

対象 2020年(令和2年)4月2日～2022年(令和4年)9月30日生まれの子ども

*市内の幼稚園・保育所(園)・認定こども園へ通っている子どもは各施設で実施しますので、申し込みの必要はありません。

申込方法 7月31日(金)までに電話で、健康支援課へ。shien.boshi@city.chiba.lg.jpも可(必要事項(15面)のほか、子どもの氏名・生年月日、希望検査日・会場名を明記)。

受診方法 申し込んだ方には8月下旬に採尿容器を郵送します。検査会場へ直接お持ちください。

健康支援課 238-9925 238-9946

介護研修の受講費用を助成


介護人材の確保と施設などへの定着を促進するため、介護研修の受講にかかった費用を助成します。




受講内容 ①介護職員初任者研修、②介護福祉士実務者研修、③主任介護支援専門員研修

助成内容 本人が支払った受講費用の全額(上限額=①10万円、②15万円、③2万5千円)

対象 研修修了後、①②市内の同一の介護施設などで介護職として3カ月以上継続して就労し、かつ30日以上従事している方、③居宅介護支援を行う市内の事業所に雇用されている方

定員 先着①55人・②130人・③20人

その他の条件や申請方法など詳しくは、[千葉市 介護研修支援](#) 

介護保険管理課 245-5206 245-5623

窓やベランダからの子どもの転落事故を防ぎましょう

子どもの転落事故は、一人で歩き始める1～2歳ごろから増え始め、好奇心や自我が芽生え活発になる3～4歳ごろに最も多くなります。特に夏から秋にかけては、窓を開けることやベランダに出る機会が多くなることから転落事故が増加します。

窓やベランダ周辺の環境づくり

子どもは足場になるものがあれば何でも登ってしまいます。子どもの発達に応じて、ベランダや室内の環境を定期的に見直しましょう。

ベランダ

- ベランダに物を置かない。室外機などベランダに置いておく必要があるものは、手すりから60センチメートル以上離して置く。




室内

- 窓のそばにソファなど子どもの足場になるものや家具を置かない。
- 子どもが1人で窓を開けられないよう、子どもの手が届かない位置に補助錠をつける。



子どもの見守りや子どもへの教育

- 子どもだけを家に残して外出することは危険です。少しの時間の外出でも、子どもは保護者を探し回り、窓やベランダから外をのぞき込む可能性があります。
- 子どもだけでベランダに出さないようにしましょう。
- 網戸が外れて転落する事故は、7歳以上の子どもでも発生しています。窓枠や出窓に座らない、窓や網戸に寄り掛からないなど、日ごろから転落の危険性について子どもに教えましょう。

健康支援課 238-9925 238-9946

中央公園プロムナード周辺まちづくりシンポジウムを開催

中央公園プロムナード周辺のまちづくりビジョンの策定に伴い、シンポジウムを開催します。


日時 7月20日(祝)10:00～12:00




会場 市役所1階
イベントスペース

内容

- 千葉開府900年とこれからの中央公園プロムナード周辺のまちづくり
- 地元企業・有識者・市長のパネルディスカッション(テーマ=地域とともに取り組む、ビジョン実現への展望)

定員 先着100人

申込方法など詳しくは、[千葉市 中プロ シンポジウム](#) 

都市計画課 245-5305 245-5627

